

各 位

会 社 名 ローツェ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 崎谷 文雄
 (コード: 6323・JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理部長 橋本 勲
 (TEL: 084-960-0001)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2013年4月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2014年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2013年3月1日~2013年8月31日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,829	223	208	201	円銭 11.98
今回修正予想 (B)	6,180	648	573	387	23.01
増減額 (B-A)	1,351	425	365	186	—
増減率 (%)	28.0	190.6	175.5	92.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2013年2月期第2四半期)	4,669	148	128	49	2.95

(2) 2014年2月期通期連結業績予想数値の修正 (2013年3月1日~2014年2月28日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,008	761	744	458	円銭 27.23
今回修正予想 (B)	12,076	1,207	1,167	608	36.02
増減額 (B-A)	1,068	446	423	150	—
増減率 (%)	9.7	58.6	56.9	32.8	—
(ご参考)前 期 実 績 (2013年2月期)	9,359	566	451	△141	△8.42

(3) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大に伴い、台湾のファウンドリによる積極的な半導体設備投資が行われたことに加え、韓国の主要取引先においても中国におけるディスプレイ製造装置の設備投資が実施されました。

このような状況の中で、期初計画に比べて下半期の予定案件が上半期分として前倒しで実施されたことなどから、当社グループの主力製品であるウエハソータやE F E Mなどのウエハ搬送装置や、ガラス基板搬送装置及びガラスカッティングマシン(GCM)の受注及び販売が増加し、大幅な増収増益となる見通しとなったため、業績予想を修正いたします。

また、通期連結業績予想につきましても、上記の当第2四半期連結業績予想の修正に加え、韓国の主要取引先から受注したディスプレイ製造装置の納入や、日本、台湾、米国などにおける半導体設備投資等について、最近の事業環境等を踏まえて見直しを行った結果、業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
前回予想	—	0.00	—	3.00	3.00
今回修正予想	—	0.00	—	5.00	5.00
当期実績	—				
前期実績 (2013年2月期)	—	0.00	—	3.00	3.00

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題のひとつと認識し、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の維持を基本とし、業績の推移及び財務状況等を総合的に勘案して利益還元を行う方針であります。

この基本方針に基づき、このたびの第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の修正を考慮した結果、本日開催の取締役会において、1株当たり期末配当金を期初予想の3円から2円増配し、5円に修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

以上